



11月定例会において「沼津市立幼保連携型認定こども園条例の制定」の議案が提出され、全会一致で可決しました。

今回の条例は、市内の公立としては初となる認定こども園の設置及び管理について定めるものです。

ここでは、その内容についてお知らせします。



## 戸田地区の幼児教育・保育の現状と課題

### 人口減少・少子化の著しい進行

- 近年、児童数が急激に減少しており、戸田幼稚園では学齢別のクラス編成による集団教育が難しい状況となっています。

### 幼児教育・保育の場の状況

- 保育需要が高まる一方で、幼稚園の需要は減少傾向にあります。
- 戸田には、戸田幼稚園と戸田保育所以外に施設がなく、市として幼児教育の提供を維持・確保することが必要です。

令和2年度  
戸田幼稚園・保育所  
児童数

幼稚園	保育所
4人	17人
全児童数	
21人	

## 解決策

## 幼稚園と保育所を統合し、認定こども園へ移行

### 認定こども園へ移行するメリット

- 保護者の多様な働き方に応じた受入れが可能で、かつ、幼児教育機能が存続できます。
- 幼児教育において重要とされるコミュニケーション確保のための適正な集団形成ができます。
- 子育ての相談や親子の集いの場の提供など、様々な家庭の子育ての不安に対応できます。
- 幼稚園と保育所の統合による一元管理となり、人員や経費等の削減が図られます。

### 認定こども園とは？

認定こども園法に基づき、幼稚園と保育所の機能や特長を併せ持ち、なおかつ、地域の子育て支援も行う施設です。

施設の法的性格、設置主体、職員の要件等により4つの類型があり、幼保連携型はその一つです。



▲広い芝生の園庭で遊んでいるよ

他の市立幼稚園・保育所の認定こども園への移行については、今後、必要に応じて十分な検討を行っていきます。

## 民生病院委員会での主な質疑

**問** 戸田幼稚園及び戸田保育所を統合し、認定こども園へ移行することに伴う子供たちの生活環境への影響は。

**答** 戸田幼稚園と戸田保育所は、現在も一つの施設内で運営しており、必要に応じて合同保育も行っていることから、認定こども園へ移行した後も、

子供たちへの影響はないと考えている。

**問** 認定こども園移行後の職員の人員配置は。

**答** 認定こども園への移行前は、幼稚園と保育所で別々のクラス編成であったが、移行後は、幼稚園部と保育部で合同のクラスとなるため、クラス編成などに合わせた適正な職員配置を行っていく。